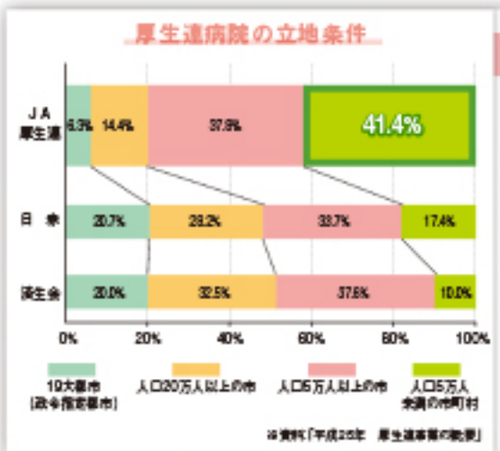
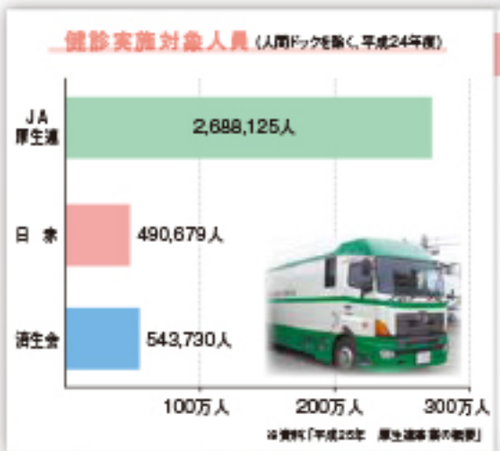
JAグループは地域にくらす皆さまを支えています。



地域医療

JAが運営する厚生連病院は全国110カ所。その4割以上は、人口5万人未満の市町村に立地しています。組合員や地域住民が安全・安心な医療を受けられるよう、農山村地域の中核医療機関として幅広く医療事業を行っています。



健康増進活動

JAでは「予防は治療に勝る」をスローガンに、組合員や地域住民の健康増進活動に力を入れています。疾病の予防・早期発見を目的に、健康管理センターや巡回検診車による健康診断、健康相談などを実施しています。

高齢者福祉

居宅介護支援、訪問介護、通所介護など、全国304JAが介護保険事業に取り組んでいます。ホームヘルパーや認知症サポーターの養成に力を入れているほか、高齢者の生活を支援するJA助けあい組織を345JAが設置しています。

農村部で高齢者の生活を支援するJAあづみ（長野県）のホームヘルパー

くらしの総合保障

JA共済は、「ひと・いえ・くるま」の総合保障により、皆さまのくらしを支えています。農村地域が甚大な被害を受けた東日本大震災では、全国各地から自然災害広域損害査定員等を派遣し、被災地JAと一丸となって、被災された組合員・利用者への迅速な共済金の支払いに努めました。

“買い物弱者”の支援

交通条件の悪い農山村では、日常の買い物が困難な“買い物弱者”も少なくありません。JAでは、条件不利地を中心に食料品や日用品を積んだ移動購買車の導入などにより、地域住民のくらしを支えています。

豪雪地帯で移動購買車を導入するJA十日町（新潟県）

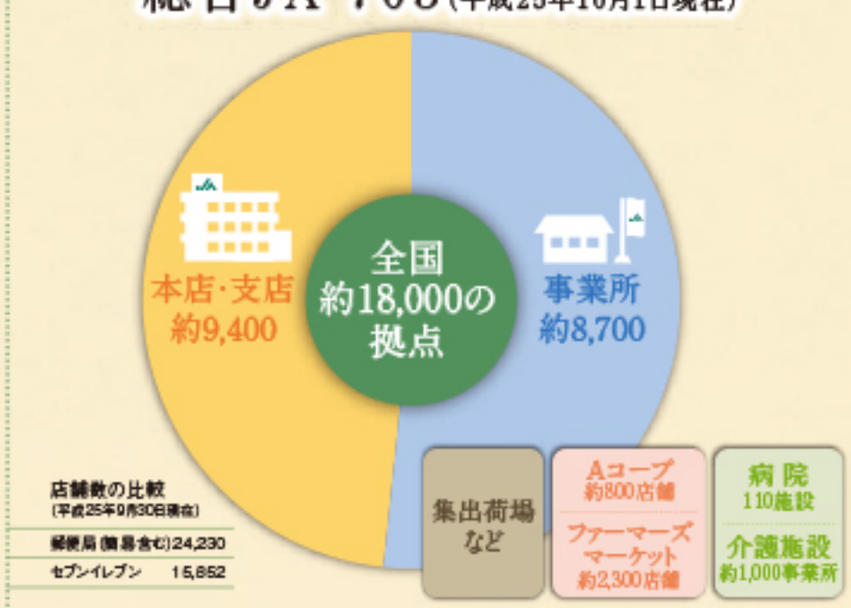
子育て支援

JAは、子育て世代の親と子を支える「場」も提供しています。JA北つくば（茨城県）は、管内在住の親子が交流を深め、子育てに関する不安の解消や子どもの健やかな成長を応援しようと、子育て支援センター「はだしっ子」を運営しています。

子育て支援事業を積極的に進めるJA北つくば（茨城県）

農業や地域社会のため、多様な事業に取り組んでいます

地域の農業者のサポートをはじめ、貯金の受入や融資などの信用事業、万一に備える共済事業など、多様な事業を行っています。近年では、高齢者福祉や食農教育など、地域社会のつながりを高める活動にも力を入れています。



全国で地域社会の拠点となっています

全国約18,000の拠点を通じて、組合員・地域住民に多様なサービスを提供し、豊かな地域社会づくりに貢献しています。また、県段階・全国段階では、事業ごとの連合会によりJAの事業運営をサポートしています。

農を基軸として地域に根ざした協同組合です

JAは、地域に根ざして全ての人に開かれた組織です。出資金を払って組合員になっていただくことで、誰もがJAの事業を利用することができます。